

みずほCustomer Desk Report 2018/11/15 号(As of 2018/11/14)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	113.95
TKY 9:00AM	113.80	1.1311	128.75	1.3012	0.7229
SYD-NY High	114.01	1.1348	129.23	1.3072	0.7253
SYD-NY Low	113.30	1.1263	128.14	1.2880	0.7188
NY 5:00 PM	113.62	1.1310	128.49	1.2982	0.7236
NY DOW	25,080.50	▲ 205.99	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,136.39	▲ 64.48	日本10年債	0.1100	0.00bp
S&P	2,701.58	▲ 20.60	米国2年債	2.8643	▲ 2.90bp
日経平均	21,846.48	35.96	米国5年債	2.9559	▲ 2.73bp
TOPIX	1,641.26	2.81	米国10年債	3.1259	▲ 1.47bp
シカゴ日経先物	21,675.00	▲ 110.00	独10年債	0.3970	▲ 1.10bp
ロンドンFT	7,033.79	▲ 19.97	英10年債	1.5055	▲ 1.40bp
DAX	11,412.53	▲ 59.69	豪10年債	2.7105	▲ 1.00bp
ハンセン指数	25,654.43	▲ 138.44	USDJPY 1M Vol	6.81	0.13%
上海総合	2,632.24	▲ 22.64	USDJPY 3M Vol	7.23	0.14%
NY金	1,210.10	8.70	USDJPY 6M Vol	7.68	0.17%
WTI	56.25	0.56	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	188.06	3.52	EURJPY 3M Vol	9.03	0.07%
ドルインデックス	97.01	▲ 0.30	EURJPY 6M Vol	9.35	0.08%

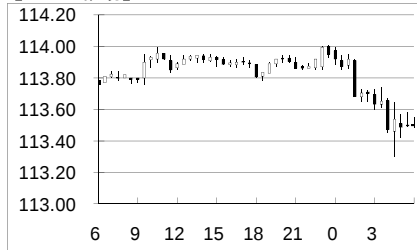
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月14日	08:50	日 GDP(季調済/前期比・年率)・速報	3Q -1.2%	-1.0%
	11:00	中 鉱工業生産(前年比)	10月 5.9%	5.8%
	16:00	独 GDP(季調済/前期比)・速報	3Q -0.2%	-0.1%
	18:30	英 CPI(前月比/前年比)	10月 0.1%/2.4%	0.2%/2.5%
	19:00	欧 GDP(季調済/前期比/前年比)・速報	3Q 0.2%/1.7%	0.2%/1.7%
	22:30	米 CPI(前月比/前年比)	10月 0.3%/2.5%	0.3%/2.5%
	22:30	米 コアCPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/2.1%	0.2%/2.2%

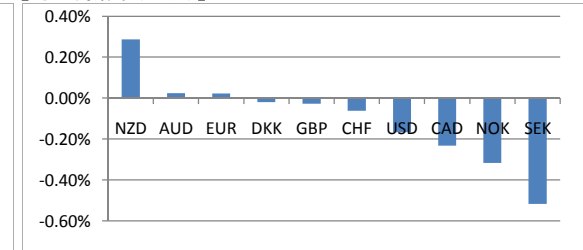
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月15日	08:00	米 パウエルFRB議長講演	-	-
	09:30	豪 雇用者数変化	10月 20.0k	5.6k
	18:30	英 小売売上高(除く自動車燃料・前月比/前年比)	10月 0.2%/3.4%	-0.8%/3.2%
	22:30	米 ニューヨーク連銀製造業景気指数	11月 20.0	21.1
	22:30	米 フィラデルフィア連銀景気指数	11月 20.0	22.2
	22:30	米 小売売上高(前月比)・速報	10月 0.5%	0.1%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.00	1.1250-1.1350	127.50-129.50

【マーケットインプレッション】

昨日はブレグジットの報道に振られる展開だった。途中、ヘッドラインに一喜一憂する展開で、一時ポンド円が急落する動きにドル円は113.30まで下落。最終的には英閣僚から離脱草案の合意が得られたとのヘッドラインを受け、ドル円は113円台半ばまで戻している。英閣僚からの承認を取り付けたという点では大きな進展があったと言えるが、メイ首相は今後、議会の承認に向けて動くことになる。しかし、離脱案について与党の離脱推進派が合意草案に激怒しているとの報道もあり、議員の過半数からの支持を得られるかは不透明な情勢。引き続きヘッドラインに警戒が必要な情勢ではあるが、ドル円に関しては昨日大きな値動きが伴わなかったように、近々で既往レンジをブレイクするに至る蓋然性は小さいのではと考えている。

東京	東京時間のドル円は113.80レベルでオープン後、トランプ米政権が自動車への新たな関税適用を当面見送るとの一部報道を受けて、ドル円は上昇で反応。113.99まで上値を伸ばしたが114円台に乗せるには至らず失速。その後は特段の材料もなく113円台後半で方向感に乏しい推移となり、113.89レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は113.89レベルでオープン。特段材料がない中、終始狭いレンジで推移し、113.87レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1295レベルでオープン、ブレグジット合意期待からユーロとポンド買いの流れになり、一時1.1301まで上昇する場面も見られたが、1.1284レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	113.87レベルでNYオープン。NY朝方は米10月CPIの結果が予想と一致したものの、前回から上昇したことや2名の英大臣が辞任するとのヘッドラインもありポンド売り買いが優勢となる中、ドル円は高値114.01まで上昇。その後は狭いレンジでの推移が暫く続いたが、英閣僚会議でメイ首相は支持を得られるとの見方からポンドドルが上昇する動きに、ドル円は113.60まで下落。NY午後は閣議後にメイ首相は声明を出さないとのヘッドラインが伝わりポンド円が急落する動きにドル円も連れて安値113.30まで下落したが英閣僚から離脱草案の合意が得られたとのヘッドラインを受け、ポンド円が買い戻される動きにドル円は113.64まで反発し、113.62レベルでクロスした。一方、イ列ア財政に対する懸念が続く中、独第3四半期GDPが予想を下回ったこともあり、ユーロドルは1.1284レベルでNYオープン。NY朝方は特段大きな材料が見当たらない中、短期的な買戻しが急速に強まり、1.1348まで上昇。その後はブレグジット関連でポンドが売られる動きにユーロドルも1.1276まで下落。NY午後はメイ首相が閣僚から合意が得られたことからポンドが買い戻される展開となり、ユーロドルは1.1345まで戻したが、NY終盤に掛けては調整から下落。1.1310レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:上野・田家